公益財団法人実務技能検定協会　平成29年度事業報告書

（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

Ⅰ　事業の実施状況

本協会は，定款第３条および第４条に基づき，ビジネス実務に関する技能検定の実施により，ビジネス実務に対する学習意欲の喚起，職業教育の充実，および職業人の職業技能の向上に寄与することを目的として，以下の事業を行った。

【公益目的事業（公１）】

１　技能検定の実施

平成２９年度における秘書技能，ビジネス文書技能，ビジネス実務マナー技能，サービス接遇実務およびビジネス電話実務の計５種目の技能検定を，計画通り実施した（１－３：平成２９年度技能審査実施状況表)。その結果，志願者合計は 233,026 名であり，前年度比 0.37％減（864 名減）となった。

なお，秘書技能検定平成２９年度第３回検定（平成３０年２月１１日実施）の際，北陸地方の大雪の影響により受験できなかった受験者およびインフルエンザに罹患して受験できなかった受験者（秘書検定106名，サービス接遇検定2名，計108名）の試験を，平成３０年度第１回検定に振り替えて実施することとした。

２　研究会・講習会の開催

（１）　秘書ビジネス実務教育担当者地方研究会

ビジネス系検定の普及・振興を目的として，ビジネス実務教育の担当初任者に対し，検定指導法等についての研究会を全国９地区において開催し（4/22仙台，5/13那覇，5/20名古屋，5/21大阪，5/27新潟，9/16札幌，9/23東京，10/14広島，10/15福岡)，計145名が出席した。

（２）　秘書・サービス接遇準１級面接試験実施担当者地区別研修会

秘書技能検定およびサービス接遇実務検定準１級面接試験実施担当者の能力保持を目的に，全国６地区（3/3金沢，3/4大阪，3/10広島，3/11福岡，3/25仙台，3/31名古屋）で研修会を開催し，計127名が出席した。

なお，5/13那覇，6/24東京，7/21札幌（サービス接遇)，12/8札幌（秘書）を，平成２９年度分の研修として実施する。

３　成績優秀者および成績優秀団体の表彰

（１）　各検定の表彰数

（個人）

検　　定	文部科学大臣賞	優 秀 賞	日本秘書クラブ会長賞
秘書	２	５８	４０
ビジネス文書	２	３２	２０
ビジネス実務マナー	２	２２	１１
サービス接遇	２	７２	２１
ビジネス電話	２	１４	１５
合　　計	１０	１９８	１０７

（団体）

検　　定	文部科学大臣賞	団体優秀賞	感謝状贈呈
秘書	３	６５	１２０
ビジネス文書	３	７	１０
ビジネス実務マナー	３	５	５
サービス接遇	３	３０	２０
ビジネス電話	３	３	３
合　　計	１５	１１０	１５８

（２）　成績優秀者・優秀団体表彰式の実施

平成２９年度成績優秀者・優秀団体表彰式は，平成３０年３月１日，アルカディア市ヶ谷（新宿区）において，受賞者６１名（個人２１名，４０団体）および文部科学省等の来賓を含む計６６名の出席を得て実施した。

４　「検定試験の第三者評価に関する調査研究」事業への協力

特定非営利活動法人 全国検定振興機構が実施する「検定試験第三者評価（試行）」について，秘書検定が試行審査に協力した。

【収益事業（収１）】

以下の通り，実務技能検定に関する問題著作権の提供等を行った。

（１）　早稲田教育出版に対し，ビジネス系検定実問題著作権の提供およびビジネス系検定受験参考書の監修を行った。

（２）　㈱ユーキャンに対し，前年度に引き続き秘書検定実問題１回分の著作権を，２９年度からは新規にサービス接遇検定の実問題１回分の著作権をそれぞれ提供した。